

ぼくのおかあさん

岩手県北上市立東桜小学校二年

千葉^{ちば}

縁^{えに}恣

ぼくのおかあさんはかんごしさん

よるもおしごとだから、ぼくがねるときおか

あさんがいないときがある

ぼくはちよつとさびしいきもちになる

だから、ぼくは小さいときからいっしょにね

ているうさぎのぬいぐるみをぎゅつとしてね

むる

ぐつすりねておきると、となりにおかあさん

はいない

あれ？ねてるときおかあさんとなりにいた気

がするんだけどなあ

おきてかいだんをおりると、だいどころから

いいにおいがしてくる

ぼくがだいすきなおみそしるのにおいだな

「いただきます。」

おかあさんがつくるおみそしるおいしいな

学校からかえつてくると「おかえり」とおか

あさんの声がきこえる

ぼくはとってもうれしいきもちになる